西日本FH

お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針

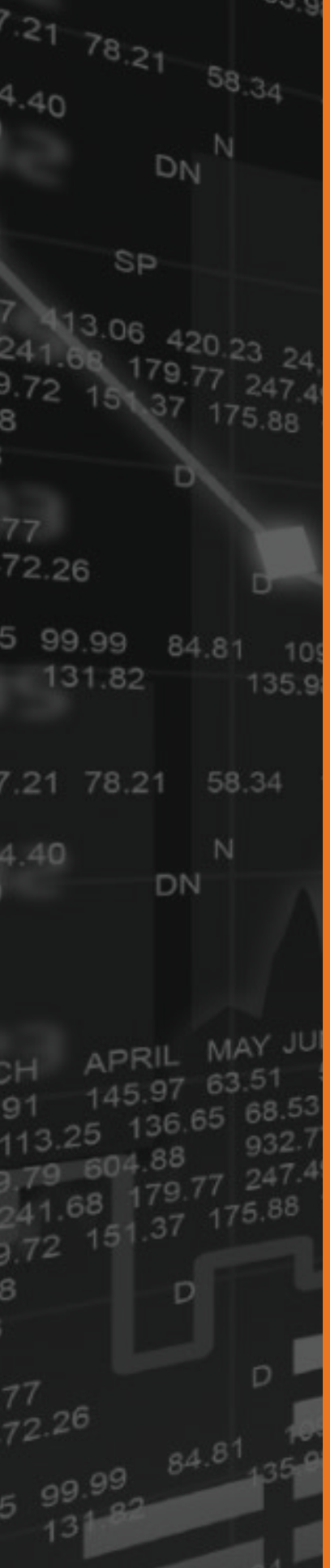
フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針

2024年度取組状況について

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

株式会社西日本フィナンシャルホールディングスグループ（以下、「当社グループ」）は、グループ経営理念に基づくお客さま・地域の期待を超えた総合金融サービスの展開にあたり、お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務において、「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針（フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針）」を策定し、お客さま本位の業務運営態勢の構築に取り組んでいます。

当社グループは、この基本方針を踏まえたお客さま本位の業務運営の取組状況について、客観的に評価できる具体的な指標（以下、「KPI」）を定め、その状況を定期的に公表するとともに随時見直してまいります。



目　次

Ⅰ 当社グループの
フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針 ―― P4

Ⅱ 2024年度のトピックス ―― P6

Ⅲ その他継続的な取組み
1. お客さま本位の業務運営態勢の構築 ―― P11
2. お客さまにとって最適な商品・サービスの提供 ―― P14
3. お客さまに対する情報提供の充実 ―― P35

I

当社グループの
フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針

基本方針 1

お客さま本位の業務運営態勢の構築

当社グループは、グループ経営理念に則り、役職員1人ひとりがお客さまに対して誠実・公正に業務に取り組むとともに、お客さまに選ばれる総合金融グループを目指して、「お客さま本位の業務運営」の徹底に努めます。

基本方針 2

お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

当社グループは、お客さまとの対話を通じて、お客さまのニーズを的確にとらえ、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的にあった最適な商品・サービスの提供に努めます。

基本方針 3

お客さまに対する情報提供の充実

当社グループは、お客さまがニーズにあった商品・サービスを選択できるように、商品・サービスの特性やお客さまの経験・金融知識等に応じて、お客さまにとって重要な情報を、お客さまが理解できるように分かりやすく提供することに努めます。

KPI一覧

1. 運用資産保有顧客数
2. 運用資産残高
3. 積立投資信託契約者数
4. 積立投資信託振替金額
5. NISA口座数・iDeCo加入者数
6. FP1・2級資格保有者数
7. 投資信託商品ラインアップ
8. 一時払保険商品ラインアップ
9. 投資信託購入額ランキング
10. 一時払保険商品購入額ランキング
11. 投資信託預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン
12. 投資信託預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン
13. 投資信託・ファンドラップ運用損益別顧客比率
14. ファンドラップ契約者数・残高
15. 外貨建保険残高上位20銘柄のコスト・リターン
16. 外貨建保険運用評価別顧客比率
17. お客さま向けセミナー開催回数

● 共通KPI　お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶうえで比較できる統一的な情報として金融庁が定めるものです。

II

2024年度のトピックス

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行では、良質な資産の安定的な形成に資する新NISA制度の普及に向けて、大規模セミナーの開催や各種キャンペーンを通じたPR強化に取り組みました。

NISA 大規模セミナー

2024年6月29日：参加人数267名

2024年12月22日：参加人数227名

西日本シティ銀行では、NISAを活用した長期的な資産形成をお考えのお客さまに、運用について楽しく学べる無料セミナーを開催し、多くのお客さまにご参加いただきました。

NISA 学生向けホームページ　(新規開設)

学生の方の金融リテラシー向上と資産形成を促進するため、学生向けのNISA特設Webページを開設しました。

https://www.ncbank.co.jp/lp/toshin/nisa-student/

NISA キャンペーン

NISAご紹介キャンペーン

（第１弾）2024年6月～7月
（第２弾）2024年10月～12月

アプリ契約者限定キャンペーン

2024年11月～12月

新しいNISAに関心を持っていただけるよう、各種キャンペーンを実施しました。

NISA 口座ランキング

総口座数 **地銀第２位**

2025年3月末時点

（単位：件）

第１位	福岡銀行	203,701
第２位	西日本シティ銀行	127,602
第3位	十八親和銀行	115,945
第4位	関西みらい銀行	113,350
第5位	常陽銀行	109,197
第6位	足利銀行	103,717

出所：ニッキン投信情報

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

当社では、お客さまの投資経験やお取引状況等を踏まえた定期的な情報提供を行うとともに、マーケット急変時等には、お客さまの不安を少しでも緩和できるよう、緊急アフターフォローやセミナーを実施しています。

緊急アフターフォロー

マーケットが急変した際や保有している投資資産の運用損益が拡大した場合には、保有資産の状況、マーケットの状況および今後の見通し等について分かりやすく情報提供を行っています。

西日本シティ銀行　長崎銀行
西日本シティTT証券

RPAを活用した運用損益の把握

お客さまへ迅速な情報提供が行えるよう、RPA（Robotic Process Automation）が日次でお客さまの運用状況を確認し、大きな値動きがあった場合は、担当者へ通知する態勢を整備しました。

西日本シティ銀行

お客さま向け緊急セミナーの開催

トランプ大統領の再選が確定した2024年11月には、 西日本シティTT証券のチーフアナリスト松本義一郎が講師を務めるお客さま向け「緊急マーケットセミナー」をオンラインで開催しました。

西日本シティ銀行
西日本シティTT証券

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行では、お客さまの利便性向上に向け、西日本シティ銀行アプリ（以下、「NCBアプリ」）の機能拡充や画面リニューアルに取り組んでいます。

金融機関“初” 「NCBアプリ」生命保険契約照会サービスの提供

全国の金融機関で初めて、生命保険の契約内容を照会できる機能をNCBアプリに追加しました。

STEP 1 「メニュー」ボタンをタップして、「生命保険契約照会」を選択

STEP 2 「サービスを利用する」をタップして、利用規約に「同意する」を選択（初回のみ）

STEP 3 保険商品の契約一覧および商品毎の契約内容を照会

「NCBアプリ」投資信託TOP画面リニューアル

お客さまの声を参考に、NISAの利用状況を確認できるアイコンを追加いたしました。また、投資の目的やスタイルに合わせてファンドを選択できるようリニューアルしました。

「NCBアプリ」外貨預金TOP画面リニューアル

デザインの刷新

2024年12月に、外貨預金のTOP画面をシンプルな画面設計、配色にすることで、お客さまにとって見やすく、使いやすいデザインにリニューアルしました。

外貨預金の機能追加

これまでインターネットバンキング（NCBダイレクト）または店頭でのお手続きを必要としていた「外貨de積むつむ」の新規・変更申込の手続きがNCBアプリで完結できるようになりました。

西日本シティ銀行及び西日本シティTT証券は、（株）格付投資情報センターによる「R&I 顧客本位の金融販売会社評価＊」を取得し、同評価等を参考にお客さま本位の業務運営態勢の改善に取り組んでいます。

2025年3月には、お客さま本位の金融商品販売への取組みが評価され、西日本シティ銀行は「S+」から「SS」に、西日本シティTT証券は「S」から「S+」に格上げとなりました。

西日本シティ銀行

顧客本位 SS R&I

格　付

格上げ

S+ → SS

西日本シティTT証券

顧客本位 S+ R&I

格　付

格上げ

S → S+

＊ 銀行、証券会社等が投資信託の販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を、中立的な第三者の立場から6段階（SSS、SS、S、A、B、C）で評価したものです。SSとSとAについては、上位評価に近いものにプラスを付し、それぞれSS+、 S+、 A+と表示します。

Ⅲ

その他継続的な取組み

１．お客さま本位の業務運営態勢の構築

基本方針
1

お客さま本位の業務運営態勢の構築

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

当社グループは、グループ経営理念に則り、役職員1人ひとりがお客さまに対して誠実・公正に業務に取り組むとともに、お客さまに選ばれる総合金融グループを目指して、「お客さま本位の業務運営」の徹底に努めます。

取組状況 ① お客さまの満足度向上に向けた取組み

・西日本シティ銀行及び西日本シティTT証券では、資産運用商品を保有いただいているお客さまを対象に定期的にアンケート(NPS®)＊調査を行っています。
・「NPS® 調査」や「お客さまの声ハガキ」により寄せられたお客さまのご意見・ご要望等を踏まえ、商品・サービスの改善に努めるなど、お客さまの満足度向上に取り組んでいます。

＊ NPS®(Net Promoter Score®)：
お客さまが企業のブランドや商品・担当者に高い関心を持ち、「知人やご家族にどの位薦めたいと思うか」を数字に表したものです。

取組状況 ② 販売員の評価手法等の整備

・お客さまのニーズを的確にとらえ、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的にあった最適な商品・サービスの提供を行った販売員を評価する仕組みを整備しています。

取組状況 ③ 法令等の遵守・検証体制等の整備

・各種法令等に則った金融商品販売ルールを定めています。それらのルールを研修等を通じて販売員に周知し、適正な業務が行われるよう指導しています。
・本部コンプライアンス部門が、販売員とお客さまとの面談記録のモニタリング等を通じて、適正な販売が行われているか検証する体制を整備しています。

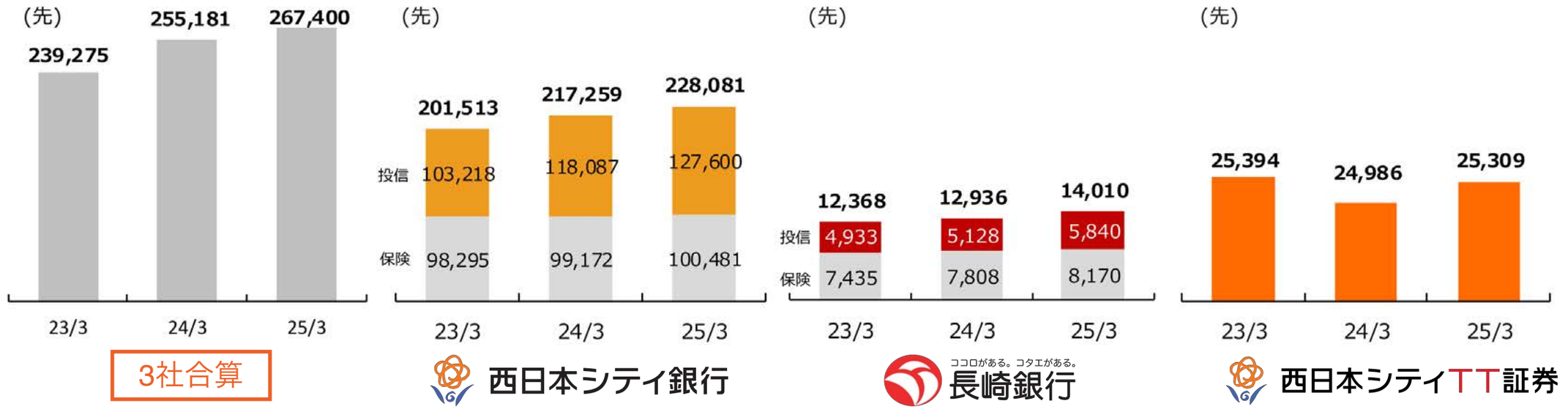
取組状況 ④ 利益相反の適切な管理

投資信託や生命保険の販売において、お客さまの利益が不当に損なわれることがないよう、お客さまとの利益が相反する可能性を把握し、適切な管理を行っています。

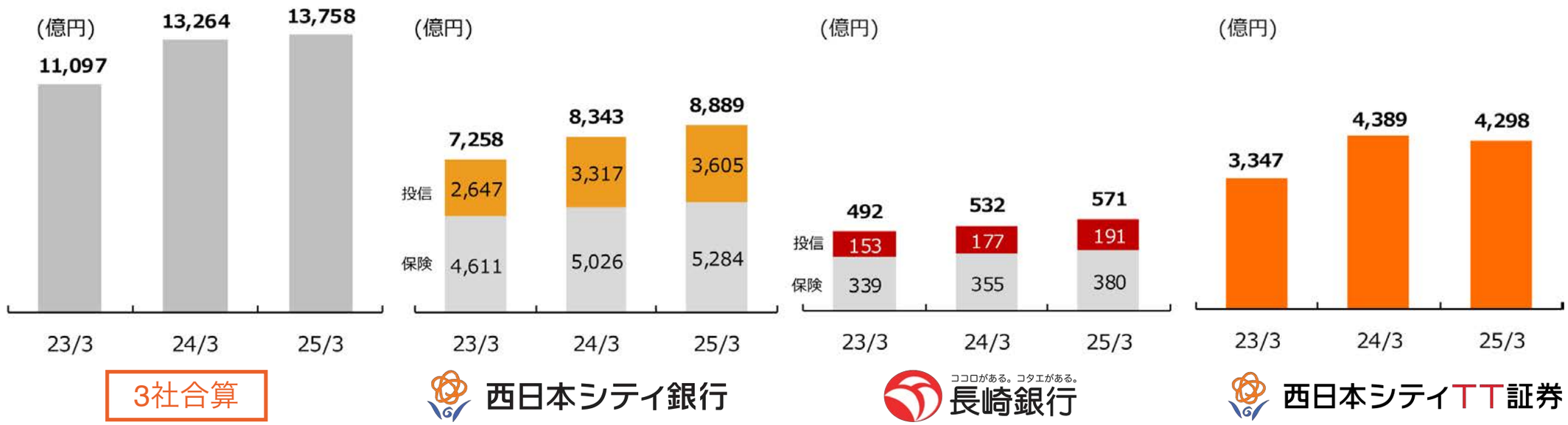
[詳細はこちら]
・西日本シティ銀行
https://www.ncbank.co.jp/corporate/rieki_souhan_kanri/
・長崎銀行
https://www.nagasakibank.co.jp/top/pdf/rieki202212.pdf
・西日本シティTT証券
https://www.nctt.co.jp/conflict_of_interest.html

当社グループ全体の2025年3月末の運用資産保有顧客数は267,400先（前年比＋12,219先）及び運用資産残高は13,758億円（前年比＋494億円）となりました。

1 運用資産保有顧客数



2 運用資産残高



III

その他継続的な取組み

2．お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

基本方針
2

お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

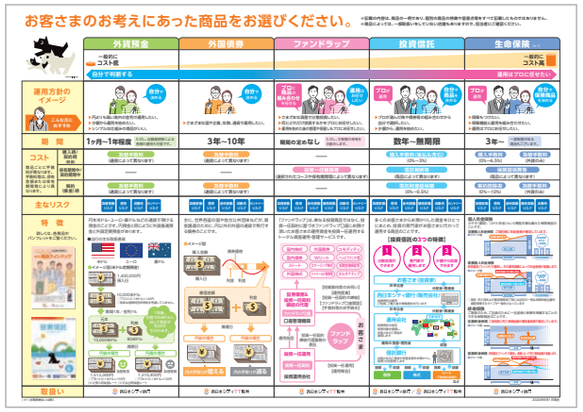
当社グループは、お客さまとの対話を通じて、お客さまのニーズを的確にとらえ、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的にあった最適な商品・サービスの提供に努めます。

お客さまにとって最適な商品・サービスの提供を行うためのフロー

① 基本方針の宣言 → ② ニーズを把握 → ③ 多面的な比較

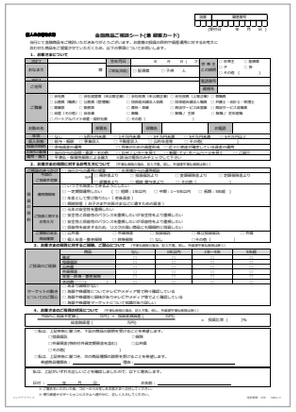
当社グループの基本方針等を説明

資産状況や目標資産額を確認



リスクや手数料を商品横断的に説明

④適合性確認 → ⑤個別商品の提案



ご相談シートにて適合性を確認

お客さまの意向に沿った商品の選定

複数商品を比較提案

取組状況 ①

当社グループの基本方針の説明

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

お客さまに安心してご相談いただけるよう、当社グループの「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針」について、リーフレットを活用し説明しています。

「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針」リーフレット

西日本フィナンシャルホールディングス　西日本FH

「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針」（フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針）

- 株式会社西日本フィナンシャルホールディングスグループ（以下、「当社グループ」）は、グループ経営理念に基づくお客さま・地域の期待を超えた総合金融サービスの展開にあたり、お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務において、「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針」（フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針）を策定し、お客さま本位の業務運営態勢の構築に取り組んでいます。
- 当社グループは、この基本方針を踏まえたお客さま本位の業務運営の取組状況について、客観的に評価できる具体的な指標を定め、その状況を定期的に公表するとともに随時見直してまいります。

基本方針❶ お客さま本位の業務運営態勢の構築

当社グループは、グループ経営理念に則り、役職員1人ひとりがお客さまに対して誠実・公正に業務に取り組むとともに、お客さまに選ばれる総合金融グループを目指して、「お客さま本位の業務運営」の徹底に努めます。

基本方針❷ お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

当社グループは、お客さまとの対話を通じて、お客さまのニーズを的確にとらえ、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的にあった最適な商品・サービスの提供に努めます。

基本方針❸ お客さまに対する情報提供の充実

当社グループは、お客さまがニーズにあった商品・サービスを選択できるように、商品・サービスの特性やお客さまの経験・金融知識等に応じて、お客さまにとって重要な情報を、お客さまが理解できるように分かりやすく提供することに努めます。

2023年度の金融情勢

- 2023年度の日経平均株価は、年度初めは28,000円付近で始まり、好調な企業業績や円安・ドル高の進行などを背景に年度を通して概ね上昇基調で推移しました。3月には史上最高値となる40,888円を付け、その後、年度末にかけては40,000円付近で推移しました。
- 為替相場は、日米長期金利差の拡大を背景に10月には150円付近まで円安・ドル高が進行しました。その後、米国長期金利が低下したことにつれ140円付近まで円高・ドル安が進行しましたが、年度末にかけては米国の早期利下げ観測が後退したことなどから150円付近まで再び円安・ドル高が進行しました。

日経平均株価の推移

ドル円為替相場の推移

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行の2023年度取組状況について

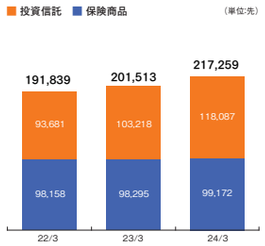
1 お客さま本位の業務運営態勢の構築

お客さまの満足度向上に向けた取組み

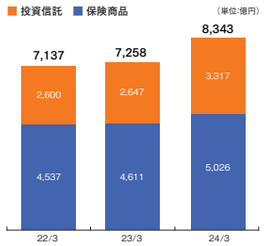
- 資産運用商品を保有いただいているお客さまを対象に、アンケート（NPS®）調査を行っています。NPS®※1調査スコアやお客さまからいただいたご意見を踏まえ、各種施策等を企画・立案し、お客さま満足度向上に取り組んでいます。
- お客さま本位の業務運営態勢の構築に取り組んだ結果、当社グループ全体の2024年3月末の運用資産保有顧客数及び運用資産残高は前年比で増加しました。

※1 NPS®（Net Promoter Score®）とは、お客さまが企業のブランドや商品・担当者に高い関心を持ち、「知人やご家族にどのくらい薦めたいと思うか」を数字に表したもの

運用資産保有顧客数



運用資産残高



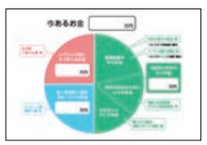
2 お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

お客さまのニーズ把握および適合性の確認

- ライフイベント等に応じたお客さまのニーズを的確にとらえ、さまざまな運用商品の比較・検討をご提案しています。また、お客さまのご意向や資産状況、リスク許容度等に照らして最適な商品であるか確認しています。

「お金の色分けシート」

お客さまの資産の状況やライフイベントに応じた準備すべき目標額等が確認できる各種ツールをご用意しています。



「運用商品の横断比較」チラシ

さまざまな運用商品のリスクや手数料等を横断的に比較できるチラシをご用意しています。

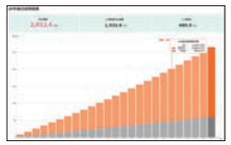
❶

お客さまのニーズに沿った運用提案（投信）

- 「パステルノート®※2」を活用し、主に投資初心者や資産形成層のお客さまへは、ライフイベントに応じて準備すべき資産の目標（ゴール）を見据えた運用提案を行い、ご退職者などの資産運用層のお客さまへは、保有資産とお客さまの意向に沿ったポートフォリオ運用をご提案しています。

お客さまの目標（ゴール）を見据えた運用提案			保有資産に合うポートフォリオ提案		
ゴールを設定	毎月の積立額を確認	目標利回りに適う運用提案	現状分析	お客さまの意向を確認	ニーズに合う銘柄を提示

お客さまの保有資産の将来予想や取崩しシミュレーションができます。また、保有資産を目標額まで増やすために必要な運用利回りに合う銘柄をご提案します。



お客さまの保有資産の状況を包括的に分析したうえで、お考えに適したモデルポートフォリオに近づく銘柄・金額をご提案します。

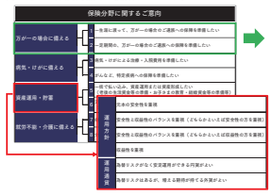
※2 円預金や投資信託、保険商品などお客さまの保有する金融資産を包括的に分析し、投資信託の最も効果的な組み合わせや割合を瞬時に判断するシステムです。

お客さまのニーズに沿った運用提案（保険）

- 死亡保障などを兼ね備えながら資産運用をお考えのお客さまに、保険商品をご提案しています。
- 「ご意向把握アンケート®※3」によりお客さまのご意向を確認し、信託商品も含めた総合的なご提案を行っています。

お客さまのご意向に基づいた保険提案			資産承継・相続ニーズに対する提案		
保険分野に関するご意向を確認	運用方針等を確認	ニーズに合う商品を提案	現状分析	お客さまの意向を確認	生命保険や信託商品を案内

保障の必要性、運用方針などを確認し、お客さまのご意向に応じた保険商品をご提案しています。



資産承継・相続ニーズのあるお客さまに対しては、生命保険商品や信託商品などからお考えに適した商品をご提案しています。

※3 保険商品のご提案の際、各種リスクや資産運用に対するお客さまのご意向をヒアリングするために使用するアンケートです。

❷

① 基本方針の宣言

取組状況 ②

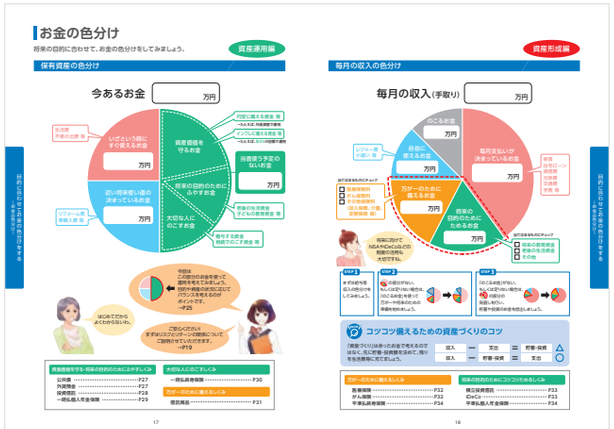
お客さまのニーズ把握および適合性の確認

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

ライフイベント等に応じたお客さまのニーズを的確にとらえ、さまざまな運用商品の比較・検討をご提案しています。また、お客さまのご意向や資産状況、リスク許容度等に照らして、最適な商品であるか確認しています。

■金融知識・取引経験の浅いお客さまやご高齢のお客さまに対しては、より丁寧な説明に努めています。
■ご高齢のお客さまに対しては、商品説明時にご家族等にご同席いただくよう案内しています。また、十分にご検討いただけるように、翌日以降のお申込みを案内しています。

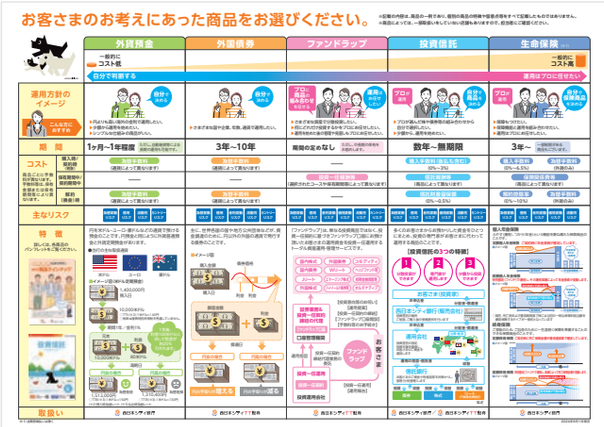
パンフレット等を用いた分かりやすい説明



お金の色分けシート

お客さまの資産の状況やライフイベントに応じた準備すべき目標額等が確認できる各種ツールをご用意しています。

西日本シティ銀行　長崎銀行

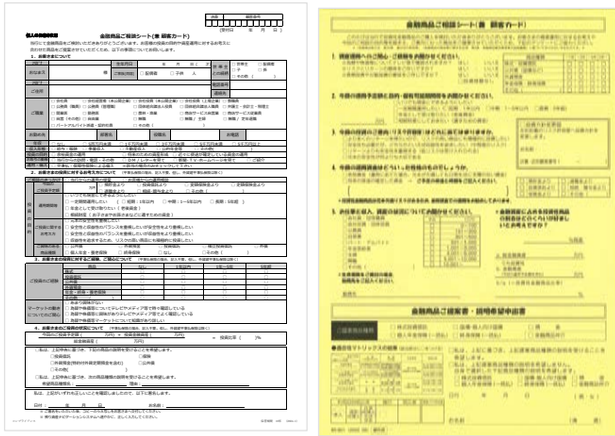


運用商品の横断比較チラシ

さまざまな運用商品のリスクや手数料等を横断的に比較できるチラシをご用意しています。

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

お客さまの適合性確認



ご相談シート

お客さまのご意向、金融知識・取引経験、資産状況等を把握し、適合性を確認しています。

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

② ニーズを把握 → ③ 多面的な比較 → ④適合性確認

取組状況 ③

お客さまのニーズに沿った運用提案（投資信託）

西日本シティ銀行

「パステルノート*」を活用し、主に投資初心者や資産形成層のお客さまへは、ライフイベントに応じて準備すべき資産の目標（ゴール）を見据えた運用提案を行い、ご退職者などの資産運用層のお客さまへは、保有資産とお客さまの意向に沿ったポートフォリオ運用をご提案しています。

お客さまの目標（ゴール）を見据えた運用提案

ゴールを設定 → 毎月の積立額を確認 → 目標利回りに適う運用提案

お客さまの保有資産の将来予想や取り崩しシミュレーションができます。また、保有資産を目標額まで増やすために必要な運用利回りに合う銘柄をご提案します。

保有資産に合うポートフォリオ提案

現状分析 → お客さまのご意向を確認 → ニーズに合う銘柄を提示

お客さまの保有資産の状況を包括的に分析したうえで、お考えに適したモデルポートフォリオに近づく銘柄・金額をご提案します。

⑤ 個別商品の提案

＊円預金や投資信託、保険商品などお客さまの保有する金融資産を包括的に分析し、投資信託の最も効果的な組み合わせや割合を瞬時に判断するシステムです。

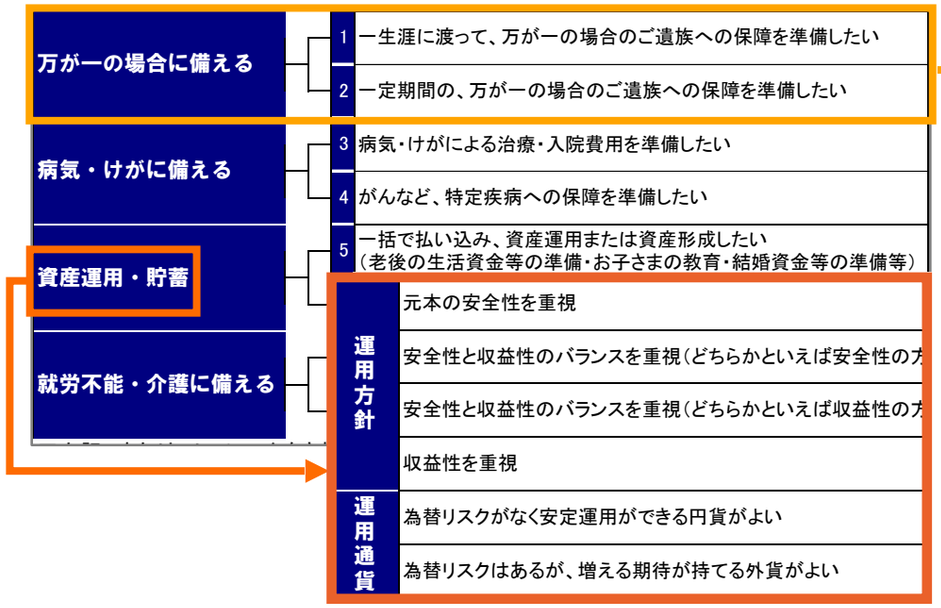
取組状況 ③

お客さまのニーズに沿った運用提案（保険）

西日本シティ銀行

・死亡保障などを兼ね備えながら資産運用をお考えのお客さまに、保険商品をご提案しています。
・「ご意向把握アンケート*」によりお客さまのご意向を確認し、信託商品も含めた総合的なご提案を行っています。

お客さまのご意向に基づいた保険提案



保険分野に関するご意向を確認 → 運用方針等を確認 → ニーズに合う商品を提案

保障の必要性、運用方針などを確認し、お客さまのご意向に応じた保険商品をご提案しています。

資産承継・相続ニーズに対する提案

このようなときに	商品名／業務名
生前贈与を考えたい	**NCB 暦年贈与型信託** ご家族への毎年の贈与手続をお手伝いします。
葬儀費用、病院代や当面の生活資金をすぐに渡したい	**NCB 遺言代用信託** お客さまが万一のとき、ご家族が必要な資金をお渡しいたします。
将来の病気や高度障害に備えて、資金管理を任せたい	**NCB シニアサポート信託** 高齢者の資金管理をお手伝いします。

現状分析 → お客さまのご意向を確認 → 生命保険や信託商品を案内

資産承継・相続ニーズのあるお客さまに対しては、生命保険商品や信託商品などからお考えに適した商品をご提案しています。

⑤ 個別商品の提案

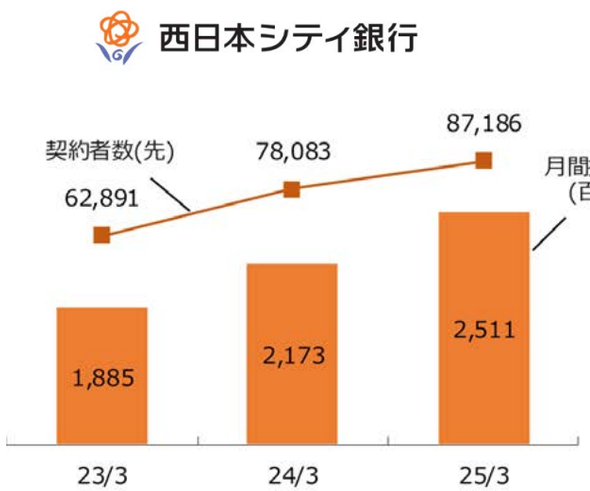
＊保険商品のご提案の際、各種リスクや資産運用に対するお客さまのご意向をヒアリングするために使用するアンケートです。

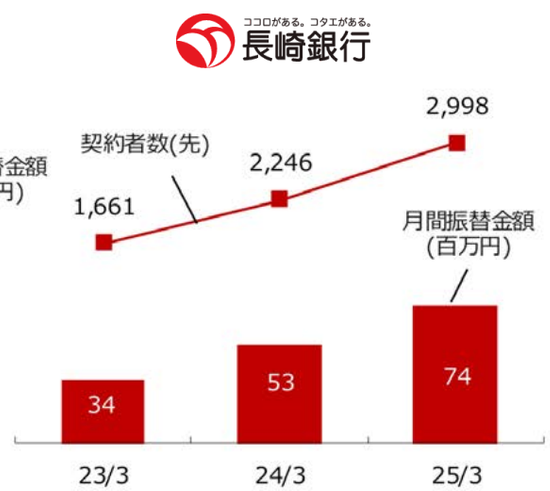
取組状況 ④　安定的な資産形成に向けた提案

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

3 4 積立投資信託契約者数・積立投資信託振替金額

・長期にわたって安定的な資産形成をお考えのお客さまには、時間を分散しながら投資すること（ドル・コスト平均法）*1 によりリスクを低減できる「積立投資信託」の提案を行っています。
・お客さまの資産形成ニーズは年々高まっており、積立投資信託のご契約者数、振替金額ともに年々増加しています。





*1: ドル・コスト平均法とは

一回にまとめて投資せず、時間をずらして投資する方法を「ドル・コスト平均法」と言います。
価格の変動にかかわらず定期的に一定金額を購入すると、価格が高い時には少なく、安い時には多く買えるため、平均購入単価を下げる効果が期待できます。

5 NISA口座数・iDeCo加入者数

非課税枠のメリットを受けながら、効率的に資産運用ができるNISA・iDeCoをおすすめしています。

■NISA・iDeCo　西日本シティ銀行

	23/3	24/3	25/3
NISA口座数	91,313	117,053	129,698
iDeCo加入者数 *2	6,866	7,444	7,980

■NISA　長崎銀行

	23/3	24/3	25/3
NISA口座数	3,290	4,201	5,029

■NISA　西日本シティTT証券

	23/3	24/3	25/3
NISA口座数	5,098	5,615	5,898

＊2：西日本シティ銀行のiDeCo加入者数は長崎銀行を含みます。
西日本シティTT証券はiDeCoの取扱はございません。

取組状況 ⑤

デジタル・非対面取引の促進 - 1

西日本シティ銀行　西日本シティTT証券

時間や場所を選ばずに口座開設やお取引のお申込みが可能なインターネット取引サービスを提供しています。郵送や電話でお申込み手続きができる保険商品を提供しています。

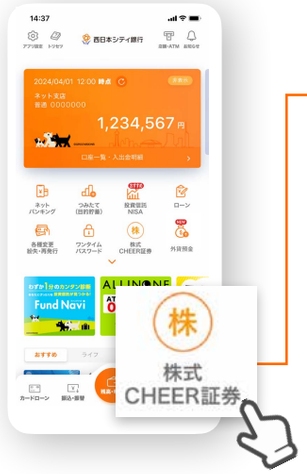
「NCBアプリ」インターネット取引サービスの提供

西日本シティ銀行

「NCBアプリ」で「投資信託口座」および「NISA口座」の開設やお取引のお申込みができます。

NCBアプリのダウンロードはこちらから

Android の方はコチラ　iPhone の方はコチラ



CHEER証券*と連携し「NCBアプリ」から国内株式・米国株式の購入ができるサービスを提供しています。

* CHEER証券：
東海東京フィナンシャルホールディングス(株)100%出資子会社のネット証券

「NCTTぷらす＋」インターネット取引サービスの提供

西日本シティTT証券

売買連携機能付きの投資情報サービス（パソコン・スマホ）をご利用いただけます。

非対面による各種保険のご案内

西日本シティ銀行

ダイレクトメール（DM）や電話で、傷害保険等をご案内しており、窓口へご来店いただくことなくお申込み手続きが完結します。

	商品種類	補償内容
DM	傷害保険	事故・けがに対する補償
	シニア傷害保険	
電話	シニア傷害保険	病気・けがに対する補償
	医療保険	

取組状況 ⑤

デジタル・非対面取引の促進 - 2

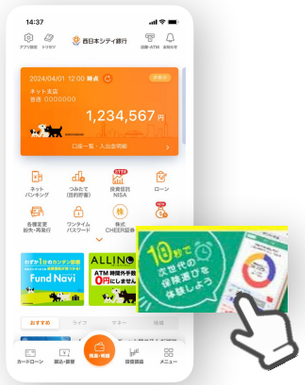
西日本シティ銀行

ホームページ上で、お客さまのニーズに沿った商品のご提案が可能なロボアドバイザー（ほけん10秒診断、ファンドナビ）や、公的年金等の受給額の目安を試算できるサービス（撮るだけねんきん試算）を提供しています。

ロボアドバイザー（保険・投資信託・年金）による自動提案・試算サービスの提供

ほけん10秒診断

簡単な質問に回答するだけで、
お客さまご自身にとって必要な保障を確認することができます。



年齢・性別等を入力 → 同世代の保険料等の確認 → 詳細な家族構成を入力 → 自身に必要な保障を確認

ファンドナビ

５つの簡単な質問に回答するだけで、
お客さまのお考えに合ったファンドやポートフォリオを提案します。

撮るだけねんきん試算

ねんきん定期便を撮影するだけで、
3つの年金（老齢・障害・遺族）をまとめて試算できます。

取組状況 ⑥

休日相談チャネルでのコンサルティング

西日本シティ銀行　長崎銀行

「NCBほけんプラザ」、「ながさきコンサルティングプラザ」では、平日の夕方や休日でも資産運用や保険などのご相談を承っています。

NCBほけんプラザ　西日本シティ銀行

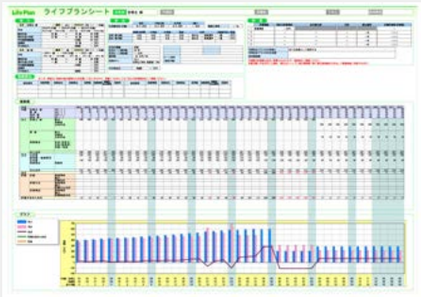
「NCBほけんプラザ」では、平日の夕方や休日でも保険のご相談を承っています。

	拠点名	営業時間
1	NCBほけんプラザ・天神	[平日] 9:00~17:00 [土日] 10:00~17:00 ※ただし、12/31～1/3、5/3～5/5、土日以外の祝日・振替休日は除きます。
2	NCBほけんプラザ・福岡	
3	NCBほけんプラザ・千早	
4	NCBほけんプラザ・姪浜	
5	NCBほけんプラザ・福岡南	
6	NCBほけんプラザ・春日	
7	NCBほけんプラザ・北九州	
8	NCBほけんプラザ・北九州西	
9	NCBほけんプラザ・久留米	

■ライフプランシートを用いたコンサルティング

ASシステム*を使用し、お客さまのライフプランに応じた保険の提案を行っています。
＊ASシステム：㈱アイリックコーポレーションが提供する保険の現状把握分析・検索提案システム

ライフプランシート（イメージ）▶



ながさきコンサルティングプラザ　長崎銀行

長崎銀行は、ライフステージに応じた各種ソリューションの提供を目的とした拠点「ながさきコンサルティングプラザ」を運営しています。

■拠点の概要

拠点名		ながさきコンサルティングプラザ
住　所		長崎市尾上町１番１号 アミュプラザ長崎本館内１階
営業時間	平日	12:00～20:00
	土日・祝日	10:00～20:00 ※12/31~1/3を除く
提供サービス		・資産運用・各種ローンのご相談 ・新規創業のご相談 ・普通預金新規口座開設

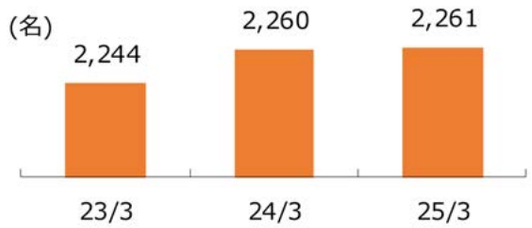
取組状況 ⑦　販売員の専門性向上

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

お客さまにとって最適な商品・サービスの提供を行うため、資格取得の推奨や研修等を通じて、販売員の専門性向上に取り組んでいます。

6　FP*1・2級資格保有者数

*FP：ファイナンシャル・プランナーの略



取組状況 ⑧　第三者による商品モニタリング評価の活用

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

お客さまの幅広いニーズにお応えするため、複数の第三者機関の知見を活用しながら、ご提供する商品の定期的な見直しを行っています。

7　投資信託*商品ラインアップ（25年3月末現在）

*投資信託：
インターネット専用商品も含む

	西日本シティ銀行		長崎銀行		西日本シティTT証券	
	商品数	比率	商品数	比率	商品数	比率
国内債券	4	2.1%	1	1.8%	22	6.5%
国内株式	29	15.2%	8	14.5%	67	19.9%
国内REIT	4	2.1%	2	3.6%	8	2.4%
国内バランス	2	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
海外債券	37	19.4%	8	14.5%	64	19.0%
海外株式	70	36.6%	20	36.4%	125	37.1%
海外REIT	10	5.2%	6	10.9%	22	6.5%
海外バランス	33	17.3%	10	18.2%	19	5.6%
その他	2	1.0%	0	0.0%	10	3.0%
合計	191	100.0%	55	100.0%	337	100.0%
うち成長投資枠	99	51.8%	27	49.1%	228	67.7%
うちつみたて投資枠	29	15.2%	5	9.1%	52	15.4%

・当社グループは運用会社が提供する投資信託を導入しており、商品の組成に携わっていません。
・西日本シティ銀行、長崎銀行では保険会社が提供する保険商品を導入しており、商品の組成に携わっていません。

8　保険*商品ラインアップ（25年3月末現在）

*保険：
一時払保険商品

		西日本シティ銀行		長崎銀行	
		商品数	比率	商品数	比率
円建	定額個人年金	6	16.2%	3	15.8%
	変額終身	1	2.7%	0	0.0%
	終身保険	11	29.7%	7	36.8%
外貨建	変額個人年金	0	0.0%	0	0.0%
	定額個人年金	6	16.2%	1	5.3%
	終身保険	13	35.1%	8	42.1%
合計		37	100.0%	19	100.0%

＜参考＞2024年度新規導入商品数

【投資信託】西日本シティ銀行 22商品（うち、NISA専用22商品）
長崎銀行 2商品（うち、NISA専用0商品）
西日本シティTT証券 6商品（うち、NISA専用0商品）

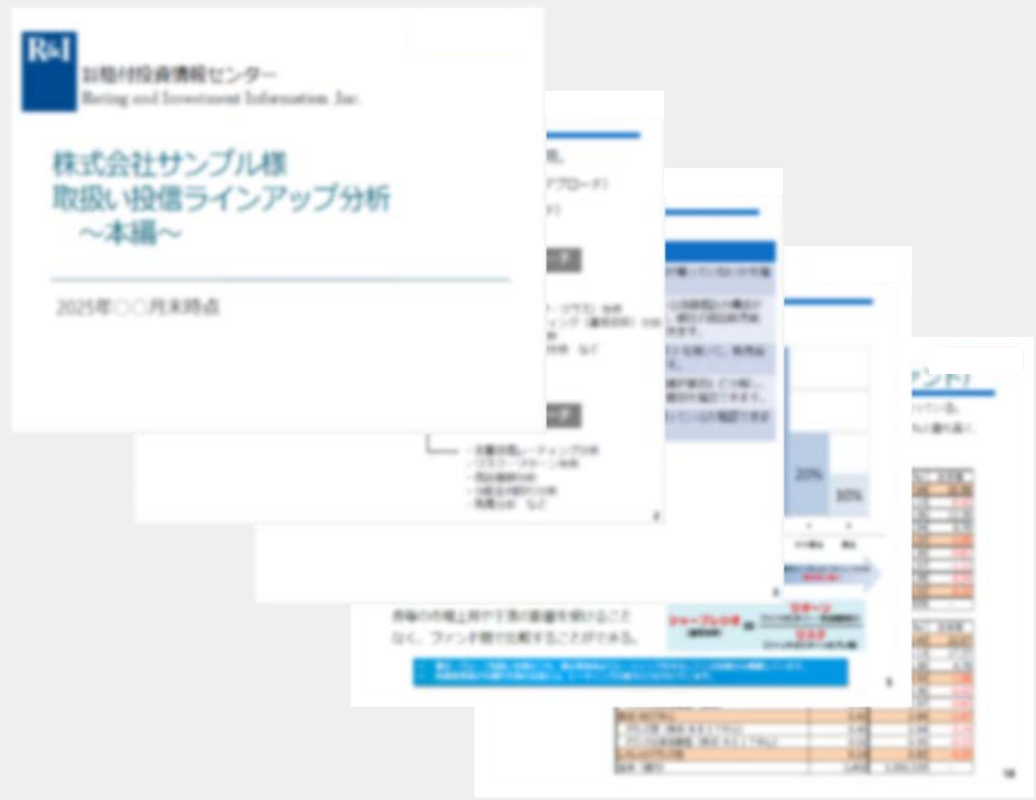
【保　　険】西日本シティ銀行 1商品
長崎銀行 1 商品

取組状況 ⑨

プロダクトガバナンスに向けた取組み

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

製販全体としてお客さまの最善の利益を実現するため、令和7年12月末までに、金融商品の組成に携わる金融事業者と顧客属性等の情報連携を行い、令和8年6月までに、同金融事業者よりフィードバックを受ける予定としています。また、同金融事業者におけるプロダクトガバナンスの取組みについて把握に努めてまいります。



当社グループは、株式型やバランス型ファンドなどの幅広い投資信託の中から、お客さまにとって最適な商品の提案に努めています。
また、「そなえる」「のこす」「ふやす」などお客さまのニーズに沿った保険商品の提案に努めています。

9　投資信託購入額ランキング（24年度）

西日本シティ銀行

順位	商品名	種別
1	AB・米国成長株投信Dコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
2	のむラップ・ファンド「積極型」	海外バランス
3	のむラップ・ファンド「普通型」	海外バランス
4	AB・米国成長株投信Bコース（年2回決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
5	ニッセイ日経225インデックスファンド	国内株式
6	インデックスファンドS&P500	海外株式
7	米国NASDAQオープンBコース（為替ヘッジなし）	海外株式
8	イーストスプリング・インド株式オープン	海外株式
9	ＭＨＡＭ株式インデックスファンド225	国内株式
10	ｉＦｒｅｅ　S&P500 インデックス	海外株式

長崎銀行

順位	商品名	種別
1	AB・米国成長株投信Dコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
2	AB・米国成長株投信Eコース（隔月決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
3	ＦＡＮＧ＋インデックス・オープン	海外株式
4	のむラップ・ファンド「積極型」	海外バランス
5	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	海外株式
6	ストックインデックスファンド225	国内株式
7	ニッセイ・メタバースワールド（予想分配金提示型）	海外株式
8	ﾆｯｾｲ宇宙関連ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ株式ﾌｧﾝﾄﾞ（年2回決算型・為替ﾍｯｼﾞなし）	海外株式
9	ｉＦｒｅｅ　S&P500 インデックス	海外株式
10	のむラップ・ファンド「普通型」	海外バランス

西日本シティＴＴ証券

順位	商品名	種別
1	Ｏｎｅ／フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド成長	海外株式
2	AB・米国成長株投信Dコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
3	Ｔ＆Ｄインド中小型株ファンド	海外株式
4	Ｏｎｅ／フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド隔月	海外株式
5	イーストスプリング・インド株式オープン	海外株式

10　一時払保険商品購入額ランキング（24年度）

西日本シティ銀行

順位	商品名	種別	通貨
1	悠々時間アドバンス2plus	個人年金	円貨・外貨
2	あしたの、よろこび2	個人年金	円貨・外貨
3	長生きMy介護	終身保険	円貨
4	外貨建・エブリバディプラス	終身保険	外貨
5	プレミアプレゼント4	終身保険	円貨・外貨
6	夢ふくらむ終身	終身保険	円貨・外貨
7	えらべる外貨建一時払終身	終身保険	外貨
8	プレミアカレンシー3	個人年金	円貨・外貨
9	やさしさ、つなぐ2	終身保険	円貨・外貨
10	生涯プレミアムワールド5	終身保険	外貨

長崎銀行

順位	商品名	種別	通貨
1	やさしい円ねんきん2	個人年金	円貨
2	プレミアカレンシー3	個人年金	円貨・外貨
3	生涯プレミアムワールド5	終身保険	外貨
4	外貨建・エブリバディプラス	終身保険	外貨
5	生涯プレミアムワールド6	終身保険	円貨・外貨
6	やさしい円ねんきん	個人年金	円貨
7	えらべる外貨建一時払終身	終身保険	外貨
8	ふるは～とJロードグローバルⅢ	終身保険	外貨
9	ロングドリームGOLD3	終身保険	外貨
10	生涯プレミアムジャパン5	終身保険	円貨

西日本シティＴＴ証券

順位	商品名	種別
6	パインブリッジ・グローバル・テクノロジー・インフラ・ファンド	海外リート
7	ｎｅｔＷＩＮ　ＧＳテクノロジー株式ファンドＢコース（為替ヘッジなし）	海外株式
8	AB・米国成長株投信Bコース（年2回決算型・為替ヘッジなし）	海外株式
9	ゴールド・インカムプラス	海外バランス
10	ニッセイ・メタバースワールド（予想分配金提示型）	海外株式

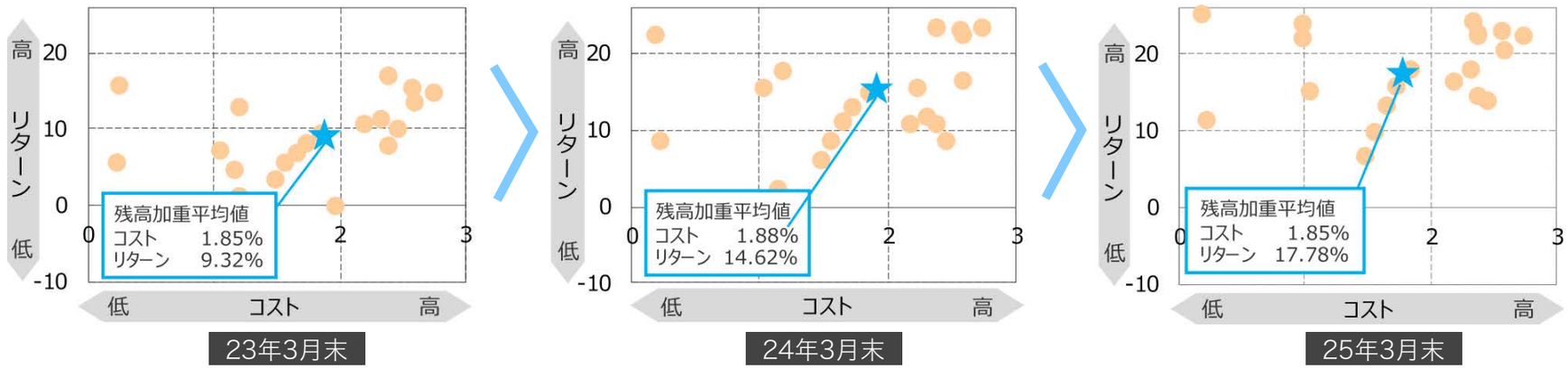
11 12 投資信託預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

西日本シティ銀行

25年3月末/残高上位20銘柄のコスト、リスクは前年比概ね同水準、リターンは上昇しました。

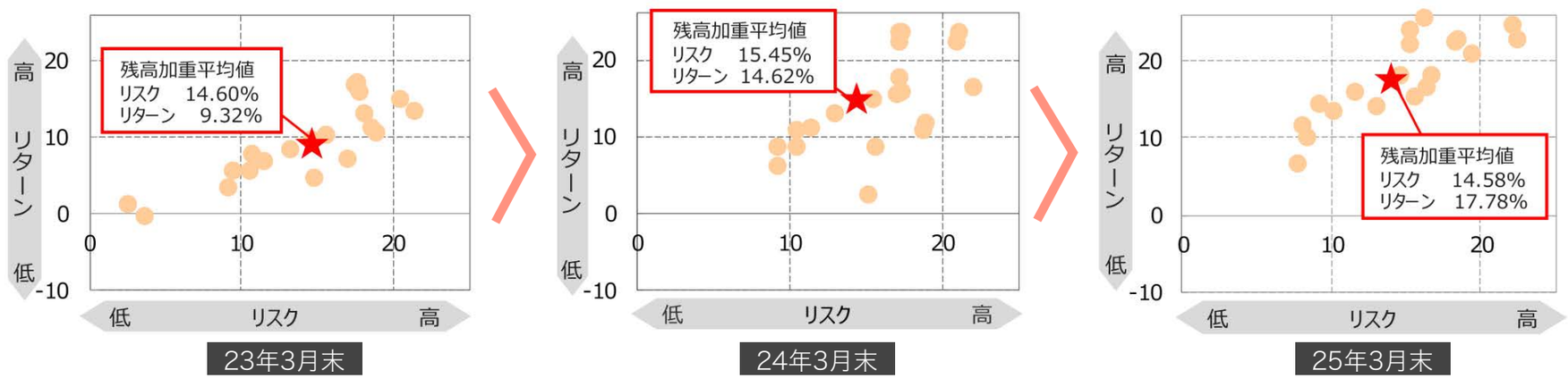
コスト・リターン*1

*1：コスト・リターン
投資信託のコストに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・コスト：投資信託購入時の手数料や保有中に発生する費用などです。
・リターン：投資から得られる収益のことです。



リスク・リターン*2

*2：リスク・リターン
投資信託のリスクに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・リスク：投資信託の基準価額の変動のバラツキ度合いを示す指標で、価格変動の大きさをはかる場合に使われます。



投資信託預り資産残高上位20銘柄*3（25年3月末）

(%)

順位	商品名	コスト	リスク	リターン
1	のむラップ・ファンド「積極型」	1.74	11.61	15.64
2	のむラップ・ファンド「普通型」	1.57	8.43	9.83
3	AB・米国成長株投信Ｄコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	2.39	18.36	22.39
4	AB・米国成長株投信Ｂコース（年2回決算型・為替ヘッジなし）	2.39	18.49	22.52
5	ダイワ・US-REIT・オープンB（為替ヘッジなし）	2.33	16.77	17.80
6	ＭＨＡＭ株式インデックスファンド225	1.05	15.62	15.00
7	ｉＦｒｅｅ　Ｓ＆Ｐ500　インデックス	0.20	16.21	25.29
8	イーストスプリング・インド株式オープン	2.61	16.33	27.79
9	ｉＦｒｅｅ　８資産バランス	0.24	8.08	11.39
10	財産３分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49	7.71	6.56
11	のむラップ・ファンド「やや積極型」	1.66	10.25	13.18
12	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47	12.99	13.82
13	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	0.99	15.28	21.95
14	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	9.14	14.34
15	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年２回決算型）	2.60	19.53	20.57
16	米国ＮＡＳＤＡＱオープン　Ｂコース（為替ヘッジなし）	2.35	22.13	24.29
17	netWIN GSﾃｸﾉﾛｼﾞｰ株式ﾌｧﾝﾄﾞ Bｺｰｽ（為替ヘッジなし）	2.75	22.53	22.45
18	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.20	16.47	16.45
19	グローバルＡＩファンド	2.59	27.28	23.07
20	SMTグローバル株式インデックス・オープン	0.99	15.24	23.76
残高加重平均値		1.85	14.58	17.78

*3：25年3月末時点で、設定期間5年超の銘柄のみ表示しています。

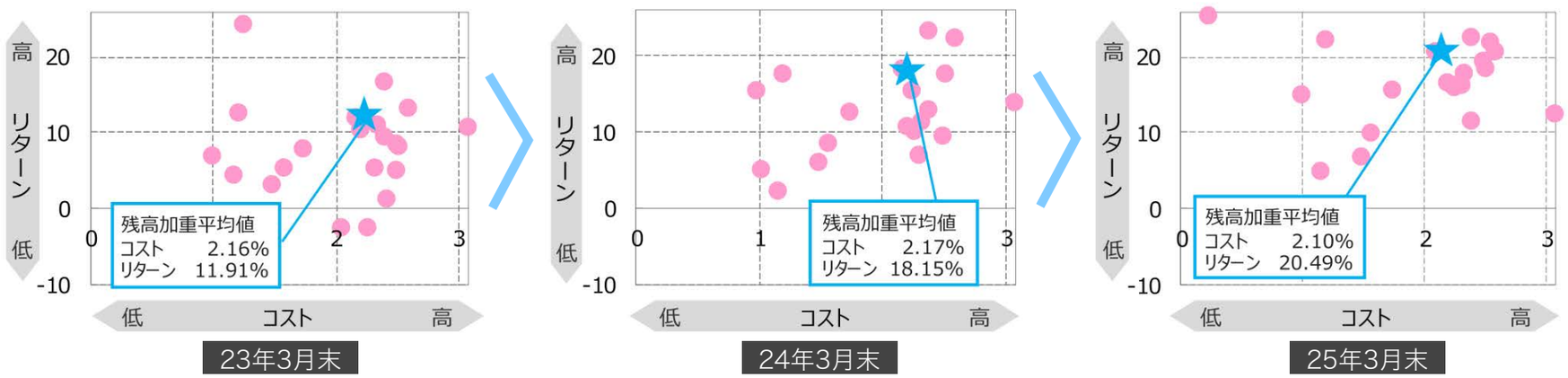
11 12 投資信託預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

長崎銀行

25年3月末/残高上位20銘柄のコスト、リスクは前年比概ね同水準、リターンは上昇しました。

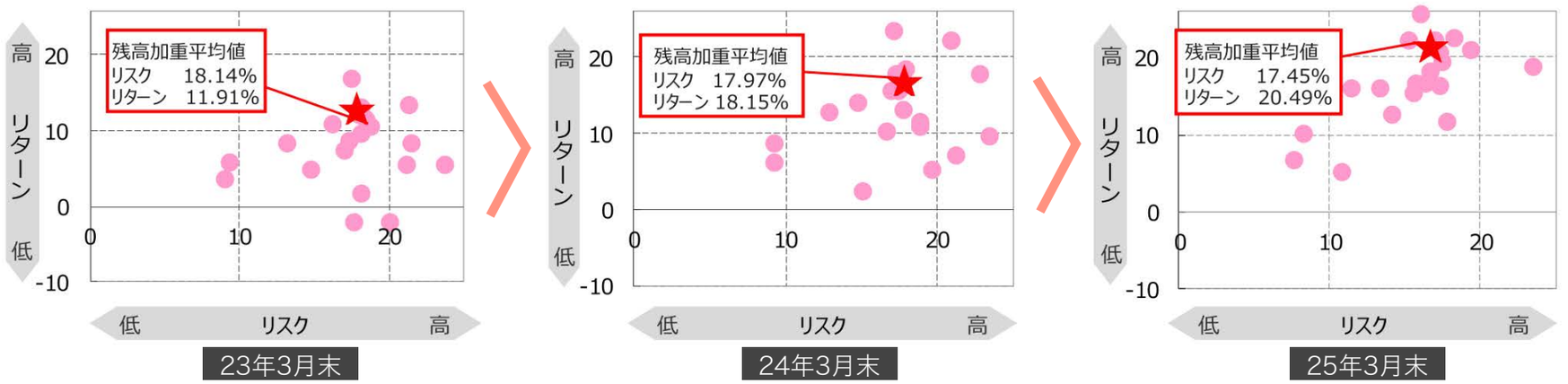
コスト・リターン*1

*1：コスト・リターン
投資信託のコストに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・コスト：投資信託購入時の手数料や保有中に発生する費用などです。
・リターン：投資から得られる収益のことです。



リスク・リターン*2

*2：リスク・リターン
投資信託のリスクに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・リスク：投資信託の基準価額の変動のバラツキ度合いを示す指標で、価格変動の大きさをはかる場合に使われます。



投資信託預り資産残高上位20銘柄*3（25年3月末）

順位	商品名	コスト	リスク	リターン
1	AB・米国成長株投信Ｄコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	2.39	18.36	22.39
2	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープンＢ（為替ヘッジなし）	2.33	16.77	17.80
3	のむラップ・ファンド「積極型」	1.74	11.61	15.64
4	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年２回決算型）	2.60	19.53	20.57
5	ＦＡＮＧ＋インデックス・オープン	1.24	28.72	39.03
6	のむラップ・ファンド「普通型」	1.57	8.43	9.83
7	ストックインデックスファンド２２５	0.99	15.64	15.00
8	ＳＭＴＡＭダウ・ジョーンズ　インデックスファンド	1.20	15.28	21.95
9	ｉＦｒｅｅ　Ｓ＆Ｐ５００　インデックス	0.24	16.21	25.29
10	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.49	17.61	19.23

*3：25年3月末時点で、設定期間5年超の銘柄のみ表示しています。

（%）

順位	商品名	コスト	リスク	リターン
11	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド	3.08	14.21	12.31
12	ﾆｯｾｲ宇宙関連ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ株式ﾌｧﾝﾄﾞ（年2回決算型・為替ﾍｯｼﾞなし）	2.56	17.11	21.82
13	ニッセイＳＤＧｓグローバルセレクトファンド（年２回為替ヘッジなし）	2.24	17.42	16.17
14	財産３分法ファンド（不動産･債券･株式）毎月分配型	1.49	7.71	6.56
15	ニッセイ世界リートオープン（毎月決算型）	2.31	15.81	16.25
16	次世代通信関連　世界株式戦略ファンド	2.52	23.64	18.41
17	フィデリティ・ＵＳリート・ファンドＢ（為替ヘッジなし）	2.20	16.47	16.45
18	AB・米国成長株投信Ｃコース（毎月決算型・為替ヘッジあり）	2.39	17.89	11.46
19	ＭＨＡＭ　Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（毎月決算型）	1.16	10.91	4.77
20	ジャパン・エクセレント	2.26	13.42	15.88
残高加重平均値		2.10	17.45	20.49

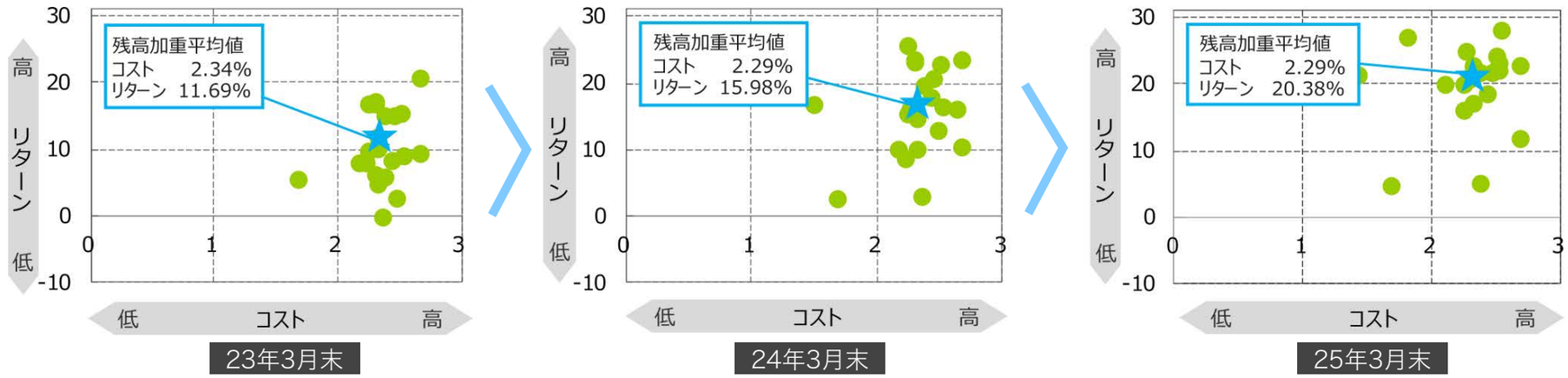
11 12 投資信託預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

西日本シティTT証券

25年3月末/残高上位20銘柄のコスト、リスクは前年比概ね同水準、リターンは上昇しました。

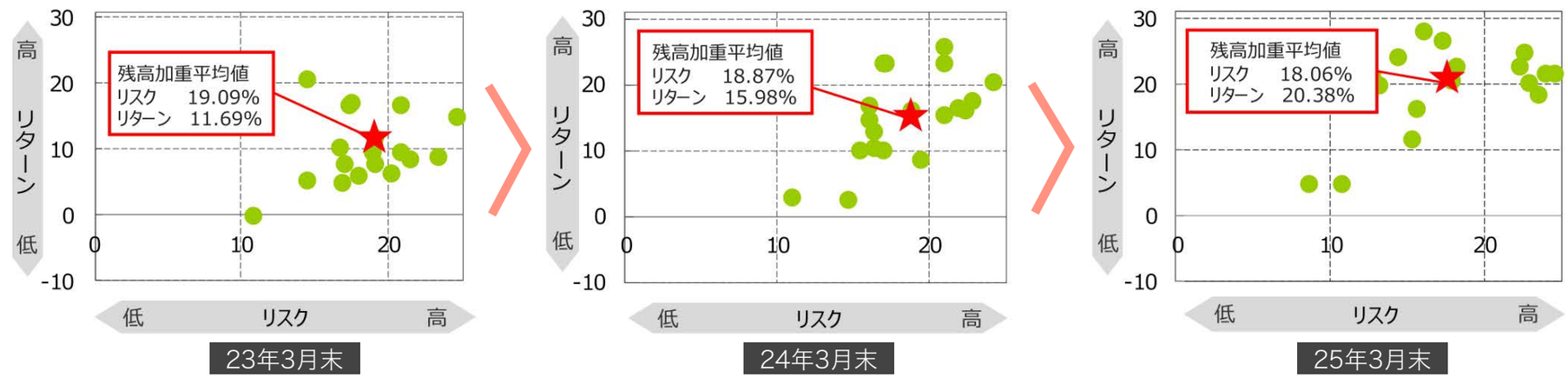
コスト・リターン*1

*1：コスト・リターン
投資信託のコストに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・コスト：投資信託購入時の手数料や保有中に発生する費用などです。
・リターン：投資から得られる収益のことです。



リスク・リターン*2

*2：リスク・リターン
投資信託のリスクに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。
・リスク：投資信託の基準価額の変動のバラツキ度合いを示す指標で、価格変動の大きさをはかる場合に使われます。



投資信託預り資産残高上位20銘柄*3（25年3月末）

順位	商品名	コスト	リスク	リターン
1	AB・米国成長株投信Ｄコース（毎月決算型・為替ヘッジなし）	2.33	18.21	22.39
2	ｎｅｔＷＩＮ ＧＳテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）	2.69	22.53	22.45
3	ピクテ・バイオ医薬品ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなしコース	2.69	15.45	11.47
4	日本好配当リバランスオープン	1.43	12.93	21.14
5	イーストスプリング・インド株式オープン	2.55	16.20	27.80
6	Ｔ＆Ｄインド中小型株ファンド	1.82	17.50	26.70
7	Ｊ－ＲＥＩＴ・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.70	10.97	4.67
8	グローバルＡＩファンド（予想分配金提示型）	2.53	25.70	22.07
9	AB・米国成長株投信Ｂコース（年2回決算型・為替ヘッジなし）	2.33	18.33	22.52
10	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	2.47	24.71	21.67

*3：25年3月末時点で、設定期間5年超の銘柄のみ表示しています。

（%）

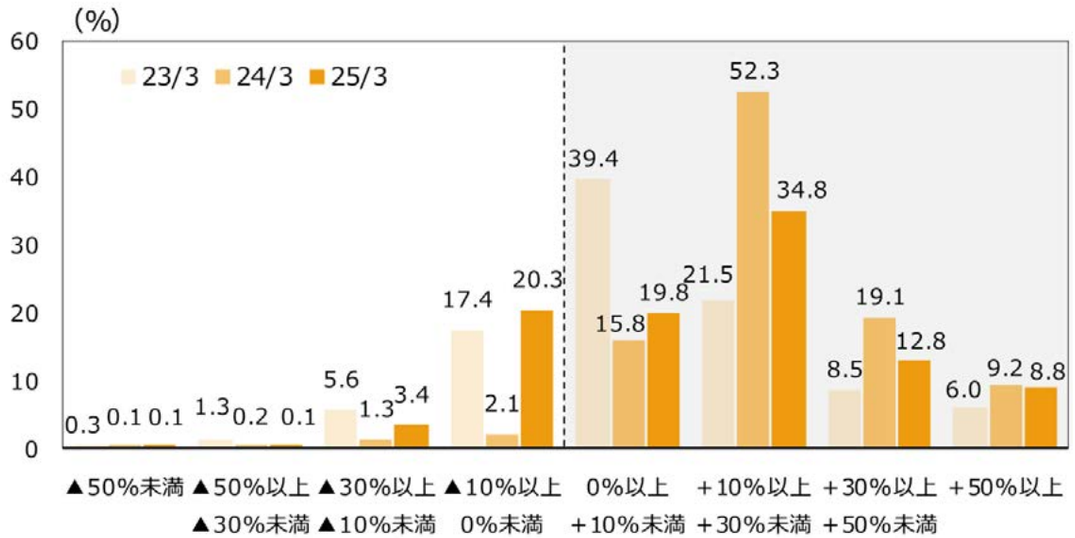
順位	商品名	コスト	リスク	リターン
11	パインブリッジ・グローバル・テクノロジー・インフラ・ファンド	2.34	7.60	17.10
12	グローバルＡＩファンド	2.53	27.28	23.07
13	三菱ＵＦＪ ＮＡＳＤＡＱオープンＢコース	2.27	22.84	24.87
14	グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジなし）	2.39	24.17	21.67
15	次世代通信関連　世界株式戦略ファンド	2.45	23.64	18.41
16	グローバルＣｏＣｏ債ファンド（為替ヘッジあり・毎月分配型）	2.39	8.73	4.86
17	ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	2.12	23.10	19.93
18	ラサール・グローバルＲＥＩＴファンド（毎月分配型）	2.25	15.70	16.04
19	ＦＴ・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）	2.51	14.52	23.90
20	お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド	2.25	13.28	19.62
残高加重平均値		2.29	18.06	20.38

13　投資信託の運用損益別顧客比率*

25年3月末の投資信託運用損益がプラスのお客さまの比率（運用損益別顧客比率）は、西日本シティ銀行76.1%、長崎銀行66.3%、西日本シティTT証券75.0%となりました。

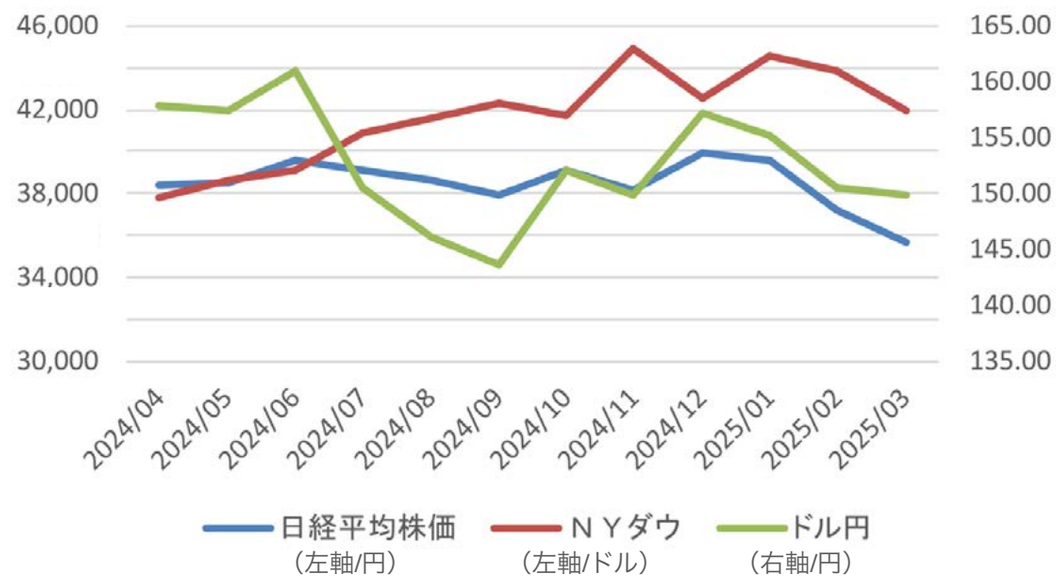
西日本シティ銀行

運用損益プラス　23/3：75.4%　24/3：96.4%　25/3：76.1%



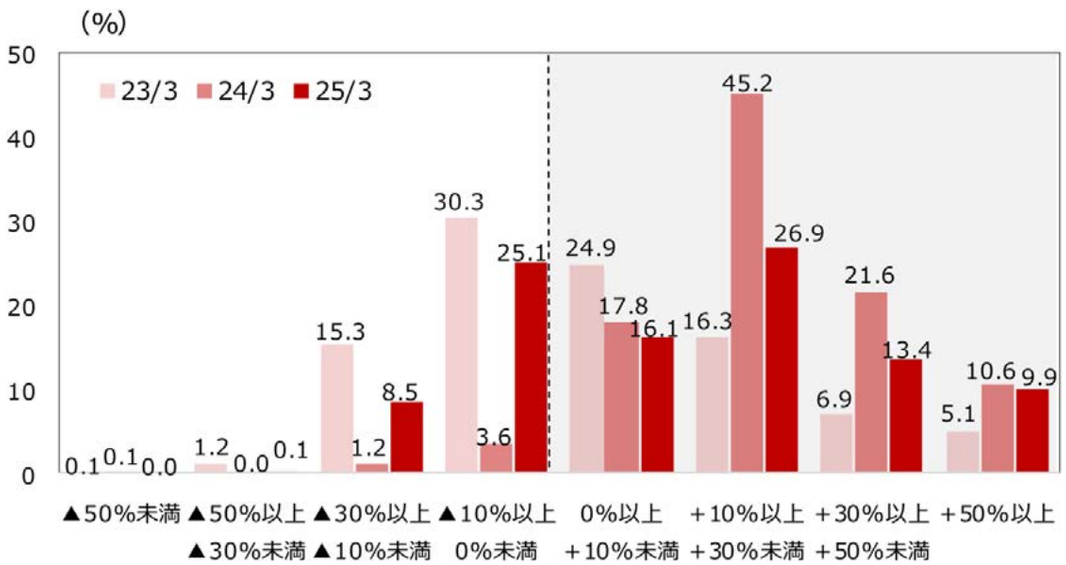
主要経済指標（参考）

2024年4月～2025年3月



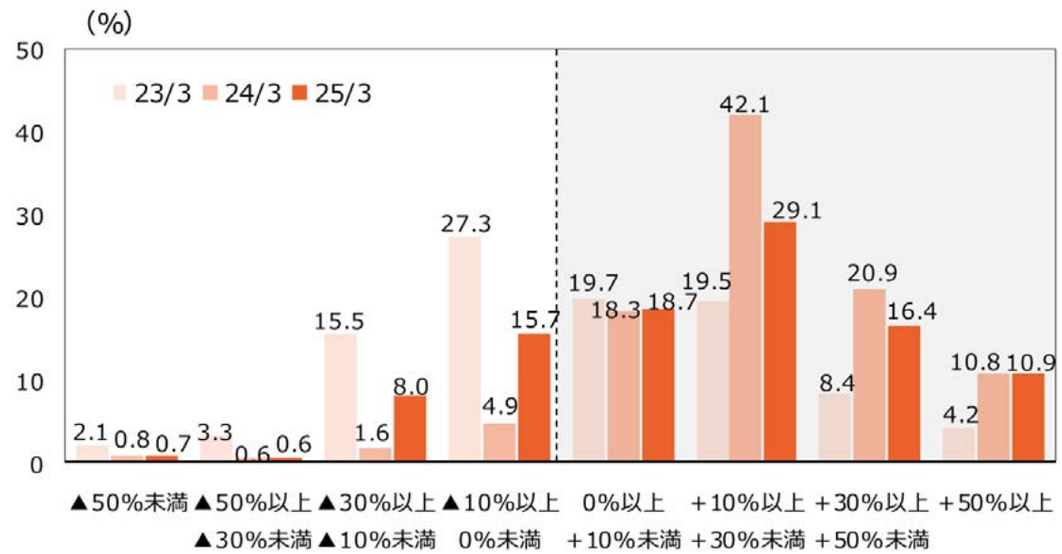
長崎銀行

運用損益プラス　23/3：53.2%　24/3：95.2%　25/3：66.3%



西日本シティTT証券

運用損益プラス　23/3：51.8%　24/3：92.1%　25/3：75.0%



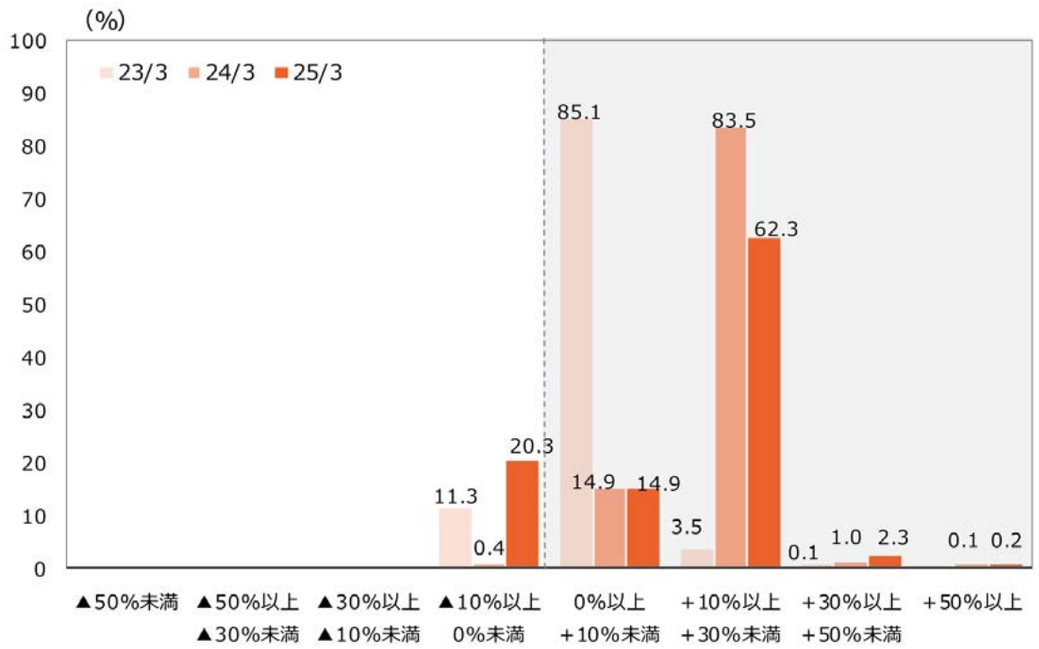
* 運用損益別顧客比率：投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

25年3月末のファンドラップの運用損益がプラスのお客さまの比率（運用損益別顧客比率）は、79.7%となりました。

西日本シティTT証券

13 ファンドラップの運用損益別顧客比率*

運用損益プラス　23/3：88.7%　24/3：99.6%　25/3：79.7%



ファンドラップとは？

運用のご提案から、運用・管理・フォローまで、一括して行う資産運用サービスです。資産運用の専門家が、お客さまの投資に対するお考えに合わせて、様々な資産の投資信託を、効率よく組合せて運用します。

西日本シティTT証券のファンドラップは3百万円からご契約いただけます。

＊ 運用損益別顧客比率：
ファンドラップを契約しているお客さまについて、基準日時点のファンドラップに係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

14 ファンドラップ契約者数・残高

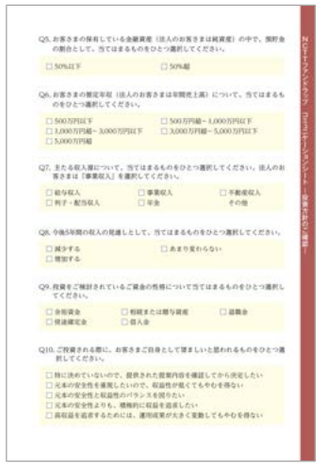
お客さまの運用ニーズに沿って、ご資産をお客さまの代わりに運用・管理し、長期的な資産形成をサポートするサービス「ファンドラップ」のニーズが高まっています。

ファンドラップ契約者数・残高

	22/3	23/3	24/3	25/3
契約者数	2,499	3,564	4,348	5,591
残高（億円）	158	186	231	272

投資方針の確認・重要情報の提供

お客さまの投資方針をご確認し、ニーズに合ったコースをご提案しています。パンフレットを活用し、お客さまにとって重要な情報（費用やリスク等）をご説明しています。

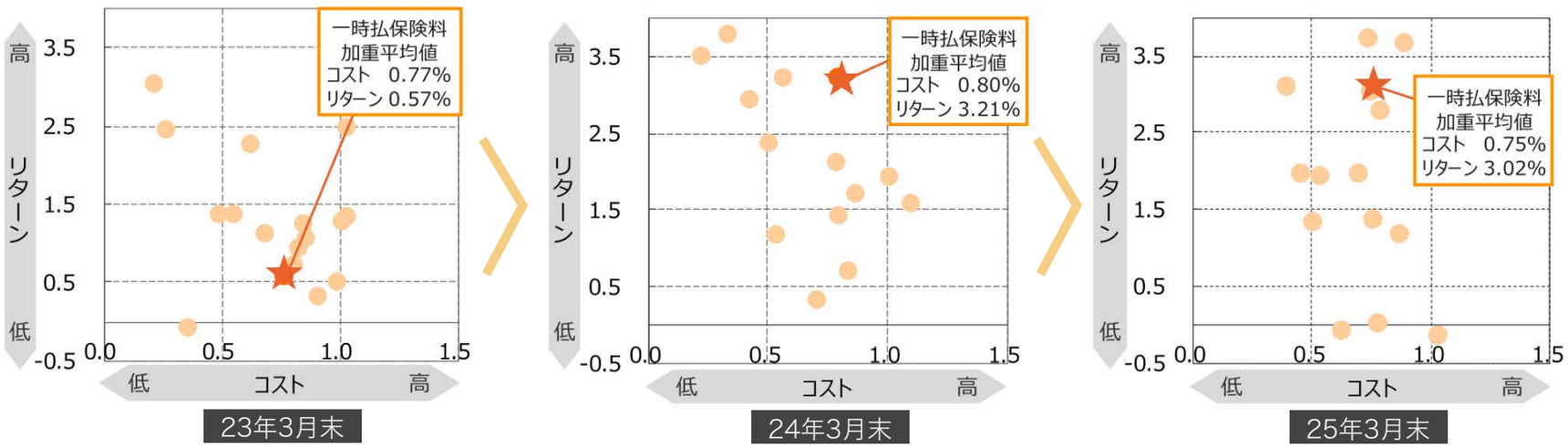


15 外貨建保険残高*1上位20銘柄のコスト・リターン

西日本シティ銀行

25年3月末/残高上位20銘柄の一時払保険料加重平均値のコスト・リターンは、ともに前年比でほぼ横ばいとなりました。

コスト・リターン*2



*1：外貨建保険残高
基準日時点の解約返戻金額（円換算）と基準日時点の既支払金額の合計額のことです。解約返戻金額は、時価評価が反映されています。

*2：コスト・リターン
外貨建保険のコストに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。

・コスト
新契約手数料と継続手数料を基に算出したものです。

・リターン
解約返戻金額と既支払金額の合計額と、一時払保険料との差額です。

外貨建保険残高上位20銘柄*3（25年3月末）

*3：25年3月末時点で、契約後5年以上保有している外貨建保険が対象です。

(%)

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	サニーガーデンＥＸ	0.81	4.16
2	やさしさ、つなぐ	0.50	1.34
3	生涯プレミアムワールド４	0.78	0.00
4	プレミアプレゼント	0.79	2.78
5	生涯プレミアムワールド５	0.89	3.65
6	プレミアレシーブ（外貨建）	0.68	4.53
7	外貨建・エブリバディプラス	0.74	3.72
8	ロングドリームＧＯＬＤ２	0.87	5.68
9	しあわせ、ずっと	0.70	1.95
10	ふるはーとＪロードグローバル	0.86	4.61

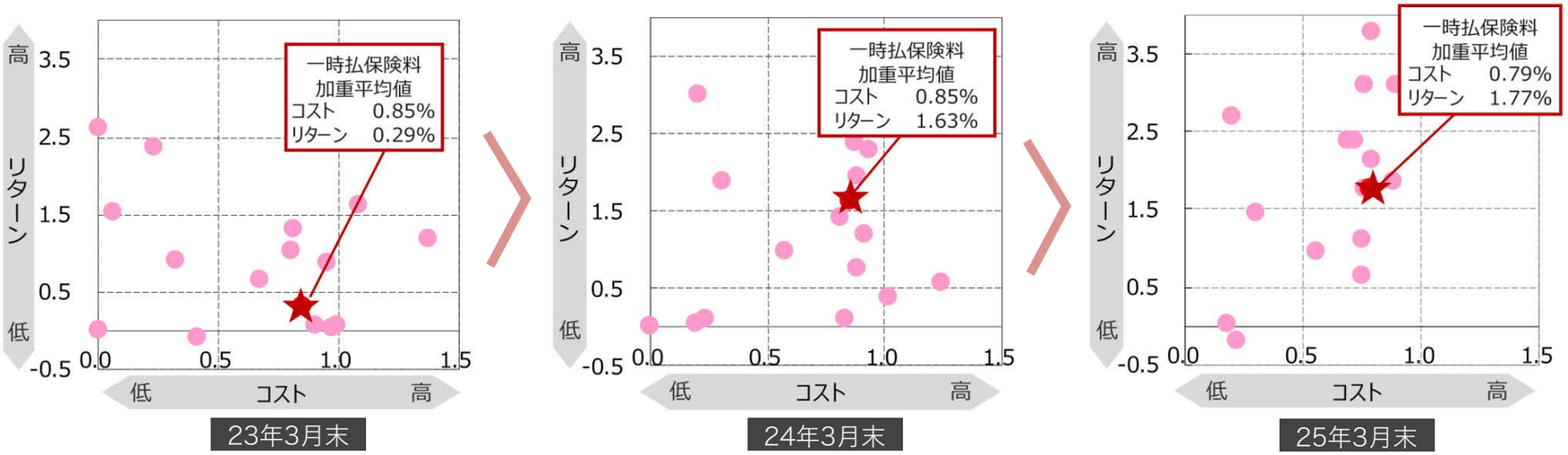
順位	銘柄名	コスト	リターン
11	生涯プレミアムワールド３	0.62	-0.09
12	サニーガーデン	0.45	1.96
13	ビーウィズユープラス	1.03	-0.14
14	しあわせ、ずっと２	0.90	4.70
15	ロングドリームＧＯＬＤ３	0.95	4.76
16	みらい、そだてる	0.39	3.09
17	三大陸	0.42	4.01
18	ロングドリームＧＯＬＤ	0.76	1.36
19	プレミアカレンシー・プラス２	0.53	1.94
20	プレミアベスト	0.87	1.16
一時払保険料加重平均値		0.75	3.02

✓　外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回ることが多くあります。
✓　解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

15 外貨建保険残高*1上位20銘柄のコスト・リターン

25年3月末/残高上位20銘柄の一時払保険料加重平均値のコスト・リターンは、ともに前年比でほぼ横ばいとなりました。

コスト・リターン*2



*1：外貨建保険残高
基準日時点の解約返戻金額（円換算）と基準日時点の既支払金額の合計額のことです。解約返戻金額は、時価評価が反映されています。

*2：コスト・リターン
外貨建保険のコストに対してリターンがどれだけ得られたかを示すものです。

・コスト
新契約手数料と継続手数料を基に算出したものです。

・リターン
解約返戻金額と既支払金額の合計額と、一時払保険料との差額です。

外貨建保険残高上位20銘柄*3（25年3月末）

*3：25年3月末時点で、契約後5年以上保有している外貨建保険が対象です。

（%）

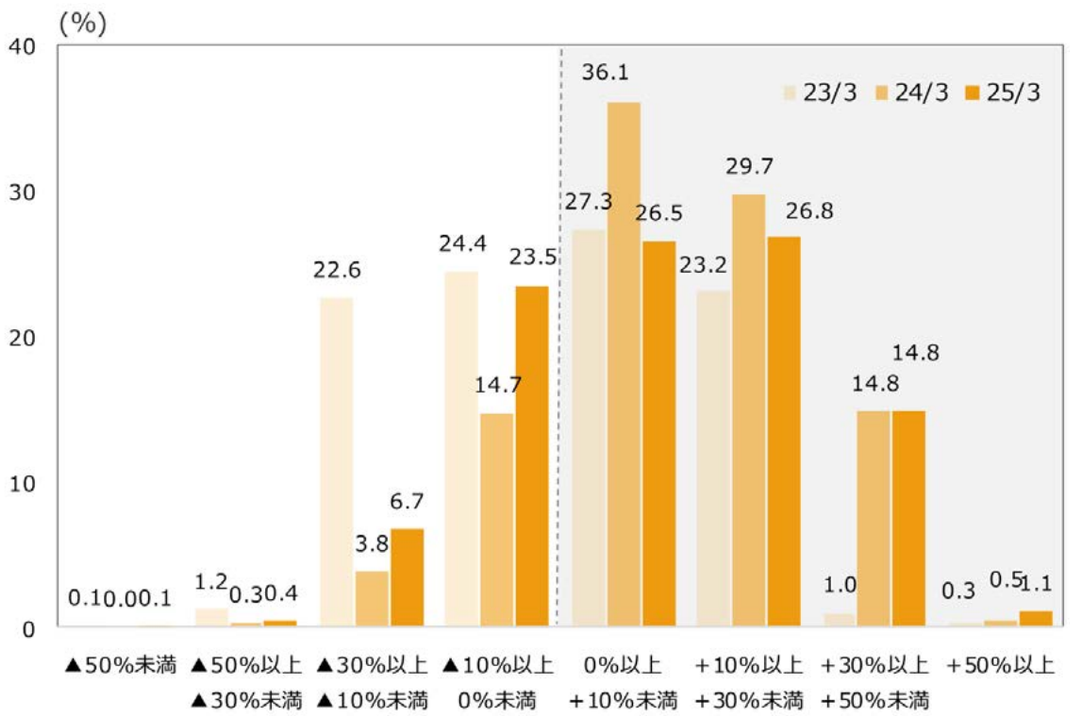
順位	銘柄名	コスト	リターン
1	生涯プレミアムワールド４	0.75	-0.57
2	たのしみ、ずっと	0.79	2.15
3	生涯プレミアムワールド５	0.90	3.09
4	プレミアプレゼント	0.89	1.86
5	しあわせ、ずっと	0.56	0.94
6	ふるはーとＪロードグローバル	0.80	3.80
7	ロングドリームGOLD２	0.90	4.46
8	生涯プレミアムワールド３	0.75	1.10
9	しあわせ、ずっと２	1.00	5.40
10	外貨建・エブリバディプラス	0.69	2.38
11	プレミアストーリー２	0.76	3.09
12	アップサイドプラス	1.09	-0.65
13	ロングドリームGOLD３	0.94	5.14
14	ロングドリームGOLD	0.72	2.40
15	えんドル君プラス	0.18	0.03
16	プレミアジャンプ	0.76	1.76
17	えがお、ひろがる	0.75	0.63
18	モンターニュ	0.20	2.71
19	モンターニュ２	0.30	1.45
20	みらい、そだてる	0.22	-0.20
一時払保険料加重平均値		0.79	1.77

16 外貨建保険運用評価別顧客比率＊1

25年3月末の外貨建保険運用評価がプラスのお客さまの比率（運用評価別顧客比率）は、西日本シティ銀行69.2%、長崎銀行46.3%となりました。

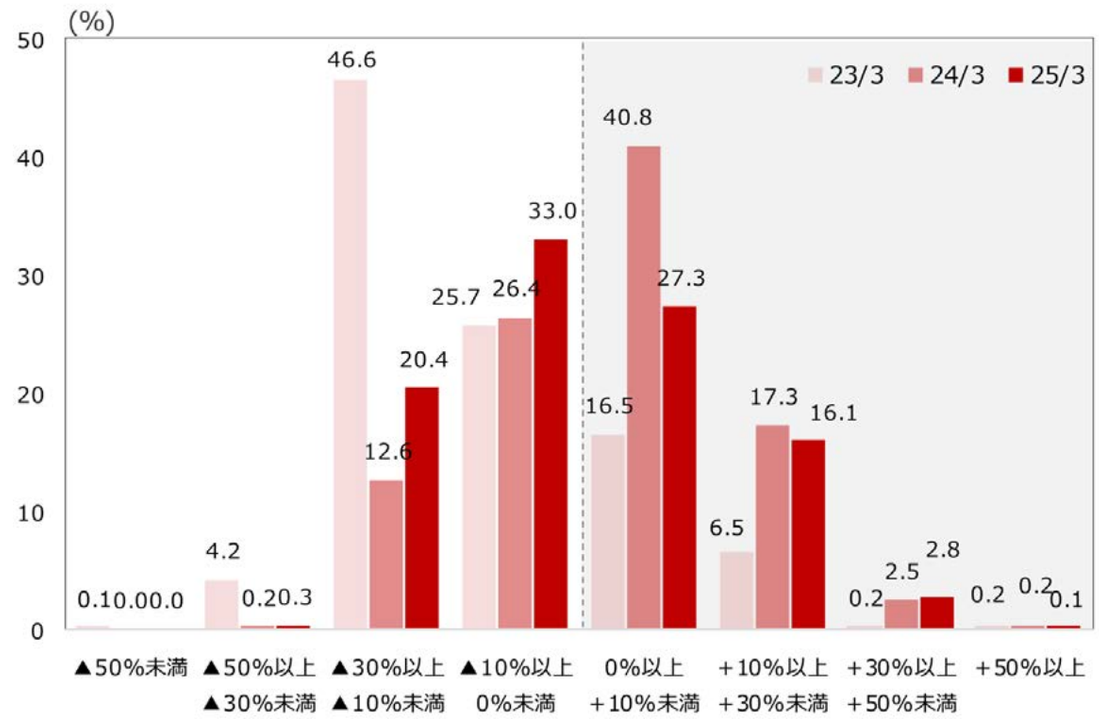
西日本シティ銀行

運用評価プラス　23/3：**51.8%**　24/3：**81.1%**　25/3：**69.2%**



長崎銀行

運用評価プラス　23/3：**23.2%**　24/3：**60.7%**　25/3：**46.3%**



*1：運用評価別顧客比率
購入時以降の累積運用評価（リターン）別のお客さまの分布を示した指標です。

・運用評価（リターン）
基準日時点の解約返戻金と、一時払保険料との差額を基に算出しています。ただし、契約期間中に受け取った金額がある場合は、解約返戻金に加算しています。

III

その他継続的な取組み

3．お客さまに対する情報提供の充実

基本方針 3

お客さまに対する情報提供の充実

当社グループは、お客さまがニーズにあった商品・サービスを選択できるように、商品・サービスの特性やお客さまの経験・金融知識等に応じて、お客さまにとって重要な情報を、お客さまが理解できるように分かりやすく提供することに努めます。

取組状況 ①

分かりやすい情報提供

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

・お客さまへ提供する商品・サービスの特性、リスク及び手数料等の情報については、イラストやグラフを用いた資料等を活用し、分かりやすく提供することに努めています。
・重要情報シートを使って、当社グループの商品選定のコンセプトや、お客さまにとって重要な情報（費用やリスク等）を商品毎に分かりやすくご説明することに努めています。

マネープランガイド

重要情報シート（金融事業者編）

重要情報シート（個別商品編）

取組状況 ②　アプリを活用した情報提供

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

お客さまの投資信託取引の利便性向上を図るため、NCBアプリを2025年2月にリニューアルしました。また、ホームページでは、投資信託の基礎や保険のポイント等を分かりやすくご確認いただけます。

NCBアプリ　西日本シティ銀行

投信保有者画面

POINT 1

「♡」をタップすると
お気に入り登録が可能

POINT 2

「ON」をタップすると
お気に入り登録したファンドだけを表示

ホームページ　西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

取組状況 ③　セミナー等による情報提供

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

昨年度は、より多くのお客さまに資産形成を始めるきっかけを提供するため、著名なゲストを迎えた対面のNISAセミナーに注力しました。

17　お客さま向けセミナー開催回数

2024年度は、お取引先企業の従業員さまに向けた職域セミナーを中心に取り組みました。

開催回数　432回

セミナーの実施形式

対面（リアル）

お取引先企業の従業員さまの金融リテラシー向上を目的としたサポートに取り組んでいます。

オンライン

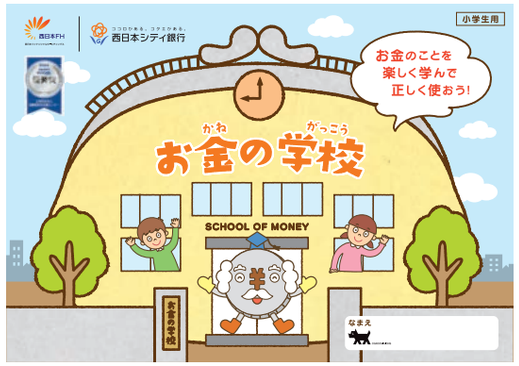
相場の変動時には、緊急マーケットセミナーとしてオンラインセミナーを実施しています。

取組状況 ④　教育現場等への情報提供

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

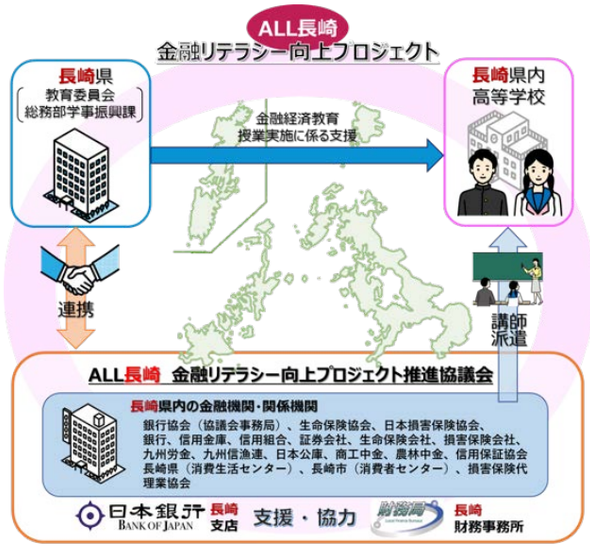
子どもたちが銀行を身近に感じ、お金の流れや価値、さらに銀行と社会とのつながりについて楽しく学べる場として「お金のがっこう」を2006年より毎年開催しています。長崎銀行では、長崎県内の金融リテラシー向上に取り組む「ALL長崎金融リテラシー向上プロジェクト」の一環として高等学校に対して講師を派遣し、金融経済教育を実施しています。

「お金のがっこう」で使用する教材



小学生用

中高生用



取組状況 ⑤　アフターフォローへの取組み

西日本シティ銀行　長崎銀行　西日本シティTT証券

定期的な情報提供と資産配分の見直し提案

投資信託や保険商品等を保有いただいているお客さまに対して、運用状況を記載した資料送付に加え、担当者による定期的な情報提供、ライフプラン等の変化に応じた資産配分の見直し提案を行っています。

マーケット急変時の情報提供

市場動向が大きく変動した場合、相場見通しや商品の運用状況をはじめ、お客さまの投資判断に必要な情報をタイムリーかつ丁寧に説明します。

お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針
（フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針）

株式会社西日本フィナンシャルホールディングスグループ（以下、「当社グループ」といいます。）は、
グループ経営理念に基づくお客さま・地域の期待を超えた総合金融サービスの展開にあたり、
お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務において、「お客さま本位の業務運営態勢の構築」に努めます。

１．お客さま本位の業務運営態勢の構築

（1）当社グループは、グループ経営理念に則り、役職員1人ひとりがお客さまに対して誠実・公正に業務に取り組むとともに、お客さまに選ばれる総合金融グループを目指して、「お客さま本位の業務運営」の徹底に努めます。

① グループ経営理念として「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力Ｎｏ．１の地域金融グループを目指す」ことを定めています。

② グループ経営理念及び「お客さま本位の業務運営」の考え方を、諸会議や研修等を通じてグループ内に浸透させるとともに、それらを反映した業績評価体系の整備に努めます。

③ お客さまの多様なニーズにお応えできる営業態勢・チャネルを整備・拡充することで、お客さまの利便性の向上に努めます。

④ お客さまのニーズに応じてグループ各社が連携し、グループ各社の特長・強みを活かした総合金融サービスの提供に努めます。

⑤ 多様化・高度化するお客さまのニーズに応えられる、高い人間力とコンサルティング力を有する人財の育成に努めます。

⑥ サービスの提供にあたっては、お客さまの利益が不当に損なわれることがないよう、適切な対応に努めます。

２．お客さまにとって最適な商品・サービスの提供

（1）当社グループは、お客さまとの対話を通じて、お客さまのニーズを的確にとらえ、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的にあった最適な商品・サービスの提供に努めます。

① お客さまの様々なニーズに沿った商品・サービスを提供できるよう、商品ラインアップの充実に努めます。

② お客さまの良質な金融資産の安定的形成に資するよう、お客さまの資産状況、経験、知識及び運用の目的等を総合的に勘案し、お客さまにふさわしい商品・サービスの提案に努めます。

③ ご高齢のお客さまには、ご意向の確認のため、よりきめ細かな対応に努めます。

④ お客さまの個人情報については、社内規程に基づき厳格に取り扱い、個人情報の正確性・機密性の保持と安全性の確保に努めます。

⑤ お客さま目線に立った質の高いサービスの提供スキルを向上させるため、人財の育成に努めます。

３．お客さまに対する情報提供の充実

（1）当社グループは、お客さまがニーズにあった商品・サービスを選択できるように、商品・サービスの特性やお客さまの経験・金融知識等に応じて、お客さまにとって重要な情報を、お客さまが理解できるように分かりやすく提供することに努めます。

① 提供する商品・サービスの特性、リスク及び手数料並びに経済環境・市場動向等に関して、お客さまに提供する情報の充実に努めます。

② 情報の提供にあたっては、お客さまに十分ご理解いただけるよう、分かりやすい説明に努めます。

③ 保有資産の状況や市場動向等について適切な情報提供を行うなど、丁寧なアフターフォローに努めます。

＜本方針の対象となるグループ会社＞
西日本シティ銀行、長崎銀行、西日本シティＴＴ証券
以上

西日本FH

本資料は、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を
推奨、勧誘する目的のものではありません。

西日本シティ銀行　ココロがある。コタエがある。長崎銀行　西日本シティTT証券